

苑長就任のご挨拶

季夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より当苑の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和4年7月1日より障害者支援施設竹山苑苑長に就任いたしました、
石場でございます。甚だ未熟者でございますが、この重責を皆様のお力もいただきながら努めてまいりたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は二十数年前に障害福祉の世界に飛び込み、知的障害者施設での支援、身体障害者施設での支援、地域の障害者の相談支援を実践してまいりました。この経験の中で、ご利用者や先輩がた、同僚の仲間たち、関係機関からたくさんのごことを学ばせていただきました。

また、3年前には当苑が創立40周年を迎えたことを通して、改めて苑の存在意義や果たしてきた役割と地域からの期待、創設者の想いや理念を確認する大変貴重な機会となりました。

これらの経験を胸に、今後も当苑が果たすべき社会的使命を十分に自覚しながら、ご利用者やご家族が「ここで暮らしたい」「ここで暮らせてよかった」と、また、職員が「ここで働きたい」「ここで働けてよかった」と思えるような施設運営に、微力ではございますが努めてまいります。

今後とも皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、苑長就任のご挨拶とさせていただきます。

社会福祉法人 そてつ会
障害者支援施設竹山苑
苑長 石場 俊秋